

撮影及び取材におけるお願い

本大会における選手の人権と肖像権、個人情報保護のために、報道関係者を除く保護者、撮影事業者の競技会における撮影について以下の制限を設けます。ご協力をお願いします。

1 第57回全国中学校体操競技選手権大会における撮影の制限

- ＊ 以下の内容には「携帯電話・スマートフォン・タブレット等のカメラ」も該当します。
場合によっては携帯電話・スマートフォン・タブレット等の没収もいたします。

保護者の撮影規制について

1 観客席からの撮影及び撮影した画像や動画の取り扱いを以下のとおり制限します。

- (1) 撮影は出場している選手の保護者を対象に許可いたします。撮影はご家庭の記念のための許可であることを理解し、撮影許可証（ビブス）を適切に着用した方のみ撮影を認めます。（必ず保護者受付で手続きをし、撮影許可証（ビブス）を周囲から見えるように着用すること。）なお撮影に関して大会事務局の指示に従ってください。撮影の対象者は、選手が所属しているチームの選手のみになります。
 - (2) 撮影の際にフラッシュ撮影、200mm以上の望遠レンズ、コンバーター、遠赤外線ライト、オレンジフィルター等を利用した撮影は禁止です。また、大会関係者が撮影目的や内容を確認させていただく場合もありますので、その指示に従っていただくようにご協力ください。
 - (3) 撮影に要する電源は、バッテリー等を各自用意してください。館内の設備等は使用禁止です。
 - (4) 観覧席での撮影にあたっては、観覧者の通行や観覧の妨げにならないようにしてください。
 - (5) 撮影の器具・器材の保管は、所有者各自が責任を持って行ってください。
 - (6) 大会会場（本会場内、練習会場内など全て含む）で撮影された映像、画像を本（雑誌等）、Web上に掲載することを禁止します。
（個人で運営しているサイト、ブログ、Facebook、X、LINE等含む。）
- ※ 肖像権は大会主催者と保護者にあり、肖像権を使用する場合は、両方から了解を得る必要があります。ただし、日本中体連体操競技部としては選手の肖像権、個人情報保護の観点から例外を除き認めない（例外：報道、中体連、選手が所属する中学校や地域クラブ活動団体が活動の記録として公開しているHP等。ただし、所属の選手のみとし、他者や背景などの写り込みに配慮した画像のみとする。）
- (7) 撮影された画像・動画を営利目的に利用することはできません。
 - (8) 以上の制限を厳守しない撮影者に対しては、主催・管理者が録画物を没収し、必要に応じて関係機関に引き渡します。（警備係からお声かけさせていただくことがございます。）

撮影業者の撮影規制について

1 競技アリーナでの撮影を以下のとおり制限します。

- (1) 本大会の撮影許可証を受けている者以外の画像・動画の撮影を禁止します。
- (2) 許可されている撮影事業者等は、競技に支障のある撮影をすることはできません。また、アリーナ内の許可された場所で撮影しなければいけません。
- (3) その他、撮影許可の定めに従ってください。
- (4) 以上の制限を厳守しない撮影者に対しては、許可を取り消し、主催・管理者が録画物を没収し、必要に応じて関係機関に引き渡します。
- (5) 本大会の許可を受け、選手を撮影する撮影業者のカメラマンであっても、撮影した選手の写真を本人またはチーム以外に販売することは認めません。

2 その他

- (1) 本大会が許可した報道関係者・スポーツ雑誌等に関しては撮影規制の対象外といたします。